

原子力安全委員会委員長殿

柏崎刈羽原発の閉鎖を訴える科学者・技術者の会
<http://kkheisa.blog117.fc2.com/>

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-21 戸田ビル4F
Tel: 070-5074-5985, Email: info@takagifund.org

公開質問状

本会は、2007年新潟県中越沖地震で大きな被害を受けた東京電力柏崎刈羽原子力発電所の今後に関して、純粋に科学的・技術的見地から、被害状況を客観的・徹底的に調査することはもちろん、その結果がすべて公開されて、政府や事業者には偏らない公正な議論がなされるべきことを主張しております。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、下記の私たちの質問にご回答くださるようお願いいたします。ご回答は、本状到着後2週間以内に、上記 Email アドレス宛にメールの添付ファイルでお送りください。

なお、本質問状と貴殿のご回答は公開させていただきます。

(文責：石橋克彦・井野博満・田中三彦・山口幸夫)

— 記 —

貴委員会は、「新潟県中越沖地震による影響に関する原子力安全委員会の見解と今後の対応」(19安委決第17号/平成19年7月30日/原子力安全委員会決定)の中で、以下のように述べている(下線は質問者が付した)。

2. 耐震安全性の確保への対応について

(3) 今回の地震による知見を踏まえた全原子力発電所における対応

a) 建物・構築物の支持性能の確保

新耐震指針においては、その基本方針の中で、「建物・構築物は、十分な支持性能を持つ地盤に設置されなければならない」ことを明記し、旧耐震指針のように重要な建物・構築物に限定することなく、全ての建物・構築物は、重要度に応じた設計荷重に対して十分な支持性能を持つ地盤に設置することを求めている。一方、今回の地震では、設備・機器類や配管・ダクト類が、地盤の不等沈下等により著しい影響を受けているものが相当数見受けられる。

東京電力(株)においては、この状況に鑑み、重要度分類SクラスのみならずB・Cクラスの建物・構築物についても、今回の地震による破損状況を調査した上で、その分類に応じ、新耐震指針への適合性の観点から、地盤支持性能の確認やこれを踏まえた必要な補強等の措置を講ずることを要請する。

本要請は、柏崎刈羽原子力発電所のみならず、バックチェックに伴う作業の一環として全ての既設原子力発電所において行うことを求めるものである。

たしかに、新耐震指針の「3. 基本方針」の末尾の記述は、上記のとおり「また、建物・構築物は、十分な支持性能をもつ地盤に設置されなければならない」であるが、「原子力安全基準・指針専門部会の見解」（平成18年5月19日）として了承された「耐震指針検討分科会の見解」には次のように書かれている。

さらに、旧指針の「重要な建物・構築物は岩盤に支持させなければならない」という規定については、今次改訂においては「建物・構築物は十分な支持性能をもつ地盤に設置されなければならない」に改めた。これについては、建物・構築物は、設計荷重に応じた十分な支持性能をもつ地盤に設置するのであれば、旧指針で規定されていたいわゆる「岩盤」に支持させなくとも十分な耐震安全性を確保することが可能であると考えられる。これに伴い、建物・構築物は必ずしもいわゆる「岩盤」に支持される必要性はないことになるが、ここで施設を構成する全ての建物・構築物はそれぞれの設計荷重に応じて十分な支持性能をもつ地盤に設置されるべきであるとの観点から、本規定の対象を「重要な建物・構築物」のみならず、全ての建物・構築物とすることとしたものである。

すなわち、新耐震指針の本文、および「耐震指針検討分科会の見解」のどこにも、「19安委決第17号」の引用文中の下線部「重要度に応じた設計荷重」という語句は記されていない。したがって、「19安委決第17号」に述べられていることは理解しにくい。よって、以下のことを質問する。

- ① 「重要度に応じた設計荷重」とはどのようなものか。具体的かつ詳細に説明されたい。
- ② そもそも、「耐震指針検討分科会の見解」が述べている「設計荷重に応じた十分な支持性能」とはいかなるものか。「設計荷重」と「十分な支持性能」、並びに両者の関係（特に「に応じた」の意味）のそれぞれについて、具体的かつ詳細に説明されたい。
- ③ 「19安委決第17号」において、「重要度分類SクラスのみならずB・Cクラスの建物・構築物についても」「地盤支持性能の確認やこれを踏まえた必要な補強等の措置を講ずれば「新耐震指針への適合性」が満たされると述べているように読めるが、そうであるのか。その場合、より具体的にどのような作業や措置をおこなえば、いかなる理由で新耐震指針に適合するのか、詳細に説明されたい。